

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市宮城広瀬総合運動場	
2 指定管理者	TM共同事業体	
3 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	
4 施設の利用状況	<p>《利用者数》 令和5年度 81,004人(前年度比 86.4%) ※大規模工事休館あり 令和4年度 93,772人 ※大規模工事休館あり 令和3年度 85,678人</p> <p>《事業》施設運営維持管理業務、水泳・陸上スポーツ教室等の各種教室事業、プロクラブチーム共同クリニック開催、小学生スポーツ振興事業、地域スポーツクラブと連携した運動イベントの実施。</p>	
5 収支の状況	<p>《費用》 ()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用 86,000千円 (88,000千円) ・ その他市が負担した費用 13,512千円 (4,548千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 10,479千円 (15,836千円) ・ その他収入 2,331千円 (2,424千円) 	
6 利用者の声	<p>《実施状況》 スポーツ施設利用者アンケート 2023年10月実施(85枚回収) 体育館入口、プール入口に意見箱を設置、お客様の声として内容と回答を掲示</p>	

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も概ね適切に処理されている。また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和5年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	事業計画書および協定書の通り、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。また、プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（TM共同事業体）による自己評価》
<p>仙台市スポーツ施設指定管理者として、効率だけを最優先することにより公共サービスが著しく低下しないよう、地域の雇用を守り地域社会を支え、地域に安全と安心を提供できるように公共サービス基本法に準拠した考えの下、公共性をしっかりと担保し市民に対して質の高いサービスを提供するよう施設運営を行いました。令和5年度も維持管理業務、運営業務ともに指定管理者構成団体のノウハウを導入し、市民サービスの向上に努めました。</p> <p>維持管理面においては、維持管理団体選任スタッフによる施設、設備の定期的な点検を行い、不具合の早期発見、早期対応を実施することで、リスク軽減に努め、安全・安心な施設を維持しました。</p> <p>運営面においては、特にコンプライアンス研修に力を入れ、年間スケジュールを作成し、常にコンプライアンスを意識するようスタッフ教育を行いました。</p> <p>事業面においては、スポーツ教室やオリンピックメダリストによる指導者講習会やプロスポーツチームのクリニックや水泳教室、各種スポーツ大会の開催など多彩な事業を展開しました。</p> <p>プール改修工事を経て施設や設備が新しくなり、より多くの人に利用いただける地域に根差した施設となるようスポーツ教室の広告宣伝を新聞折込だけでなくフリーペーパーの折込やポスティングを追加で実施しました。</p> <p>新たな会員管理システムを導入し振替制度を設けることで、スポーツ教室参加者の利便性を高めると同時に地域住民がより定期的に運動できる機会を提供しました。</p> <p>今後も、利用者の安心安全を第一に考え、運営に取り組んでまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。デジタルサイネージによる情報発信や、施設周辺へのチラシ配布等の手法をより効果的に工夫し、利用促進に努めるなど、多様な手法でサービスの向上に取り組んでいる。</p> <p>自主事業等については、大規模改修工事等によるプールの休館で内容は制限されたが、様々なスポーツ教室を積極的に開催しており、市民のスポーツ振興に寄与している。既存のものだけでなく、新たなイベントにも積極的に取り組んでいる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

© 評価担当課(施設所管課):文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課